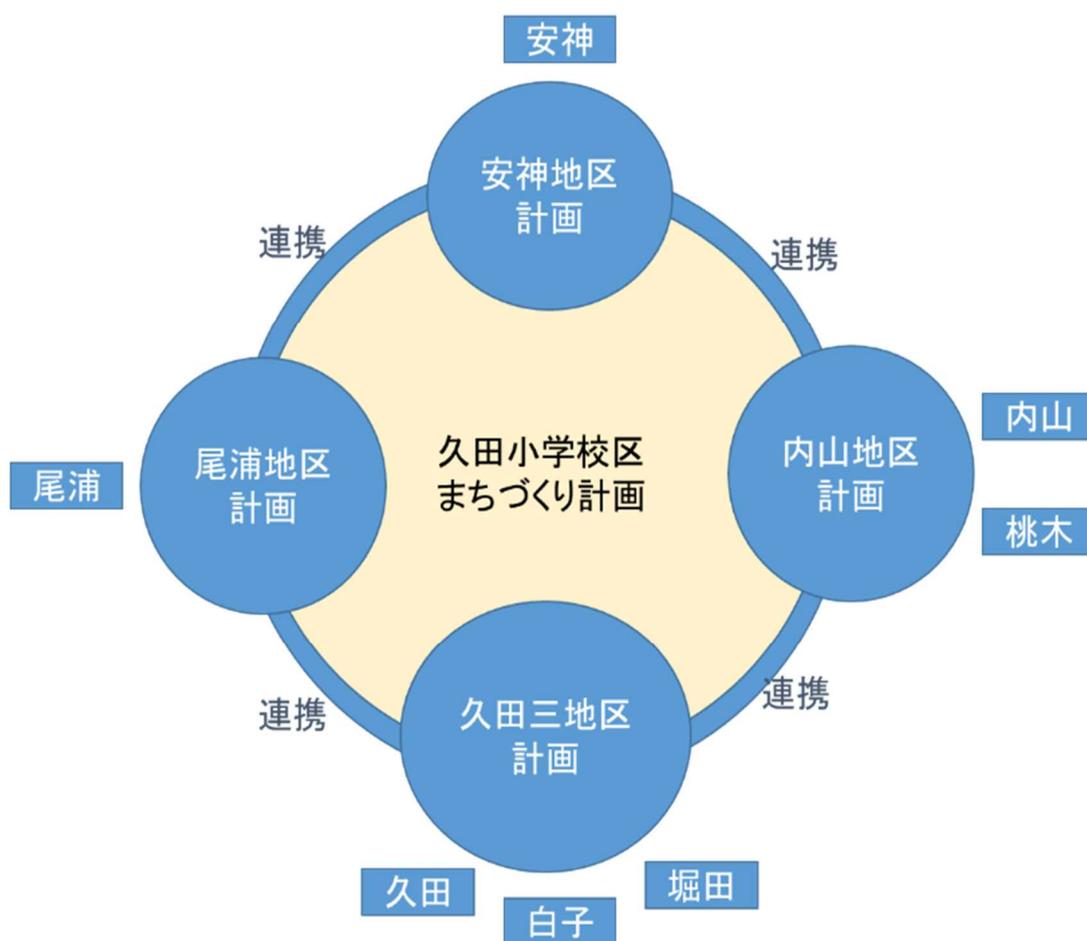


久田小学校区

地域づくり計画書



平成27年9月

目 次

1. はじめに 1頁
2. 校区の概要 2～3頁
3. 久田小学校区における『地域づくり計画書』づくり 4～8頁
 - (1) 基本方針づくり 4頁
 - (2) 26年度の『私たちのまちづくり宣言2014』づくり 5～7頁
 - (3) 27年度の『地域づくり計画書』づくりの取り組み 8頁
4. 地区毎の『地域づくり計画書』 (別冊)
 - 『3地区(久田・白子・堀田)地域づくり計画書』
 - 『尾浦地区地域づくり計画書』
 - 『安神地区地域づくり計画書』
 - 『内山地区地域づくり計画書』

1. はじめに

地域づくり計画とは

地域では、各行政区を中心に、昔ながらの近所づきあいや助け合いの精神に基づき、環境美化や道路・水路の維持掃除、福祉活動、伝統文化の継承活動が、これまで連綿と引き継がれてきました。

しかし、近年では少子高齢化の進行や生活様式の変化、核家族化のなかで、これらの活動を継続することが厳しくなり、行政に対するニーズが強まってきていますが、行政サー



ビスだけでは市民の多様なニーズに応えられなくなってきています。

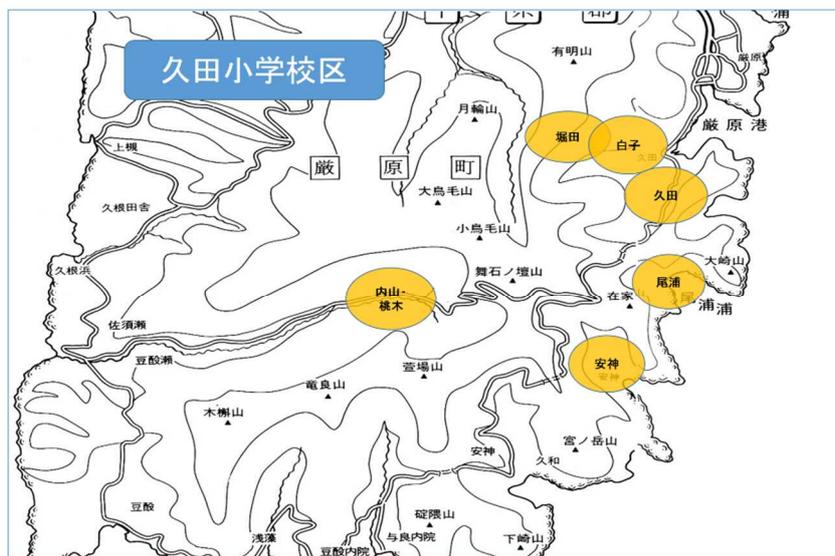
このような状況を打破し、地域コミュニティ活動の維持や活性化を行っていくための、地域に根差した計画が「地域づくり計画」です。市職員や内部集落支援員が地域に入り市民の皆さんと一緒に、地域の将来像や課題の解決について具体的な計画をまとめて、取り組んでいきます。

対馬市では平成26年度に地域マネージャーとして地域づくりに関わる職員を中心に地区ごとの「まちづくり宣言2014」づくりに取り組み、それを踏まえて平成27年度には具体的な行動計画づくりを行い、「地域づくり計画」としてとりまとめることにしています。

2. 校区の概要

久田小学校区は巖原町の旧久田村とほぼ重なる地域で、巖原湾奥の久田谷に位置する久田、白子、堀田の3地区については一つのまとまった市街地を形成していますが、尾

浦、安神、内山・桃木の各地区については互いに、急峻な山で隔てられ、それぞれが独立した集落を形成しています。近年では道路網の整備に



より、中央分離帯のある片側1車線の道路の整備が進んできており、内山トンネルの開通もあって、各地区間の時間的な距離は急速に縮まっており、計画中の尾浦—安神間のトンネルが開通すれば、更に短縮されることが期待されます。

久田小学校区には 1,098世帯、2,475人が住んでいますが、地区間に大きな差異がみられます。最も多いのは久田地区の472世帯、1,107人で、これに白子地区の457世帯、1,066人が次いでおり、両地区で全体の9割近くを占めています。以下、内山・桃木地区55世帯、122人、安神地区58世帯、72人、堀田地区30世帯、60人、尾浦地区26世帯、49人の順となっています。

久田、白子の両地区は巖原町のベッドタウン化でこの間、世帯数、人口ともに増えてきていますが、他の地区については減少傾向にあり、少子高齢化が進んでいます。

このような世帯数や人口の減少傾向は、人口が増えてきた久田、白子の両地区においても予想されることから、今後は6つの地区が、それぞれの歴史や文化等の地域個性を尊重しながら、お互いに連携協力して地域づくりを進めることが必要になってきています。

幸いなことに、6つの地区は親類縁者も多く、日頃の交流も密なうえに、それぞれ他の地区にない特色を持っていることから、お互いに補完しあい、連携協力していけば、全体として安定したまとまりのある地域がつけられる環境にあります。道路網の整備による時間的距離の短縮がそれを後押ししてくれます。

久田小学校区の世帯数と人口の推移

	世 帯 数			人 口		
	H. 17. 3	H. 22. 3	H. 27. 3	H. 17. 3	H. 22. 3	H. 27. 3
久 田	454	453	472	1, 178	1, 088	1, 107
白 子	468	459	457	1, 266	1, 150	1, 065
堀 田	27	34	30	67	79	60
尾 浦	32	29	26	91	67	49
安 神	91	75	58	115	93	72
内山・桃木	48	57	55	132	119	122
合 計	1, 120	1, 107	1, 098	2, 849	2, 596	2, 475

資料：対馬市住民基本台帳

3. 久田小学校区における『地域づくり計画書』づくり

(1) 基本方針づくり

久田小学校区は行政区を母体に、久田、白子、堀田、尾浦、安神、内山・桃木の6つの地区に区分され、それぞれが特色を有する地域であることから、原則としてそれぞれの地区で地域づくり計画を策定することになっています。

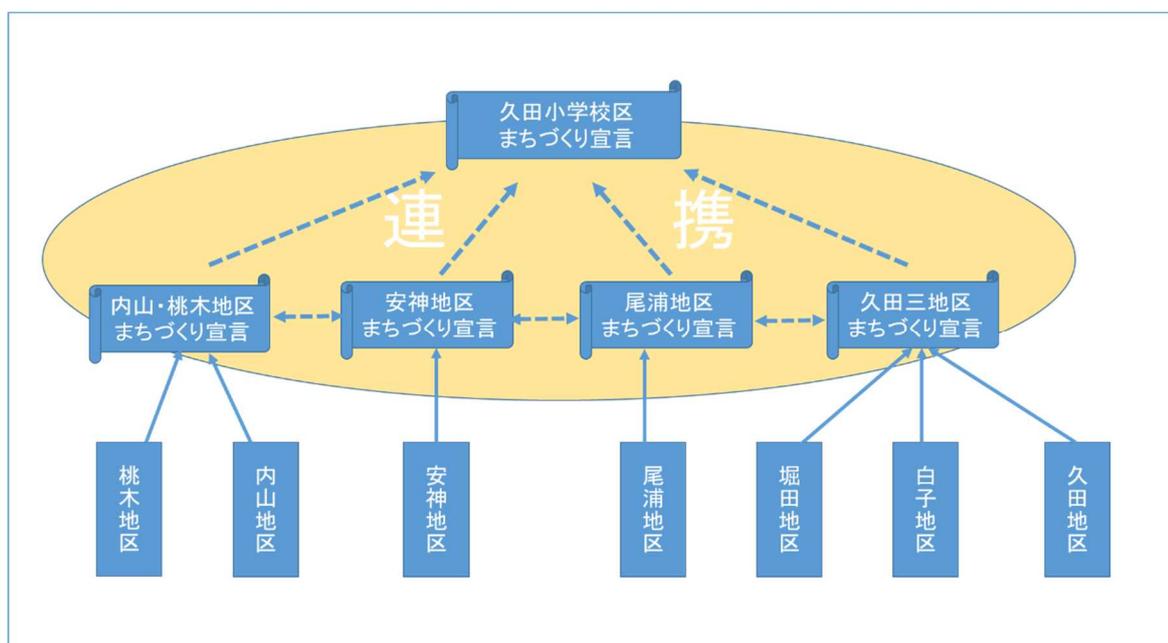
6つの地区のなかには巖原町のベッドタウン化で人口が増えている地区がある一方で、過疎化が進んで計画の実施が危ぶまれる地区も予想されます。

このようなことから、久田小学校区では、平成26年4月に区長さん方にお集まり頂き協議した結果、今回の計画は原則として地区毎に作成するものの、取り組みのなかで、校区全体で連携協力できる仕組みを作っていくことになりました。

また、久田谷に隣接する3地区（久田、白子、堀田）については、共通する課題が多いことから、地区独自の活動は残しながら、計画としては一つにまとめ、共同で取り組んでいくことにし、そのための統一組織として3地区のまちづくり協議会を組織していくことになりました。

(2) 26年度の『私たちのまちづくり宣言2014』づくり

このような方針のもとに平成26年度は、『私たちのまちづくり宣言2014』づくりを行いました。『宣言』の内容は、「わたしたちが大切にしたいこと」、「目指す地区像」、「3つの方針」、「行動計画」です。地区毎に地域マネージャーが中心となり内部集落支援員の協力を得ながら、集会、聞き取り調査、アンケート等を行い、素案として取りまとめたものを、地区から推薦戴いたキーマンの方や区長さん方と協議を重ね、『宣言』として取りまとめました。なお、久田、白子、堀田の3地区については当初の申し合わせどおり、地区毎に作業は行いながら最終的には一つの計画として集約しました。



久田・白子・堀田地区(久田校区)
三地区(久田・白子・堀田)まちづくり宣言 2014
 ～人と自然がふれあう持続可能な地区を目指して～

1. 私たちが大切にしたいこと

<p>【暮らし】 助け合いと思いやりの心、安全・安心、魚や野菜のおすそ分け、リラックス農園、厳原のベッドタウン</p>	<p>【なりわい】 久田の里芋、自然薯、久田の共有林、農漁家、対馬物産館、民宿、お船江、スキューバダイビング</p>
<p>【学び・交流】 地区の文化・祭り(お茶会、ふなぐろう、亥の子)、ありあけ会館、総合運動公園、久田小、中学校、</p>	<p>【風景・環境】 向山の山桜、在来種の花とみどり、里山、源氏ほたる、ホタル、お船江、けやき通り、石垣の路地、ごみのないまち</p>

2. 私たちはこれからこんな地区にしていきたいです！

「豊かな自然と文化に育まれる ふれあいの里」

3. そのために地区住民が協力し合い、以下の3つの自治活動を展開します！

- 1) 豊かな自然と文化を地域の宝として保全し、活用します。
- 2) 健康で活気あふれる安全・安心のまちづくりを推進します。
- 3) 地区内の交流を深め、各地区間、他地域との連携を図ります。

【行動計画】

1) 豊かな自然と文化を地域の宝として保全し、活用します。

- ・シンボルマークしてお船江プロジェクト
- ・蛍が飛び交う清流づくりプロジェクト
 「河川の整備」、「清掃活動」、「シチメンソウ？」
- ・ゴミの落ちてないまちづくり
 「ボイ捨て禁止地区宣言」、「犬猫の糞対策」
- ・花とみどりのまちづくり
 「山桜、新緑、紅葉の里山保全」、「まちなかガーデンづくり」、「シチメンソウ？」
- ・伝統行事や祭りの継承による賑わいづくり
 「ふなぐろう」、「亥の子」、「お出船・入船」、「お茶会」 etc.

2) 健康で活気あふれる安全・安心のまちづくりを推進します。

- ・公園の里づくりの推進
 「総合運動公園」、「お船江」、「学童公園」、「里山公園」etc.
- ・街灯の設置
- ・ひとり暮らし見守り活動
- ・「なりわい調査」に基づく「仕事場」づくりと地域産業の育成

3) 地区内の交流を深め、各地区間、他地域との連携を図ります。

- ・「久田まちづくり協議会」の組織化
- ・趣味・関心事等調査等による交流の場づくり
- ・校区内交流拠点施設としての「久田の里」づくり
- ・久田のお宿づくり
 「空き家の活用」、「ありあけ会館」に宿泊機能を持たせる

尾浦地区(久田小学校区)
私たちのまちづくり宣言 2014

1. 私たちが大切にしたいこと

<p>【暮らし】 ・のどかでのんびり生活できる暮らし ・自然が豊かで静かな環境</p>	<p>【なりわい】 ・漁 ・観光客</p>
<p>【学び・交流】 ・海水浴場利用客との交流</p>	<p>【風景・環境】 ・キャンプ場 ・海水浴場 ・磯、海、山の環境</p>

2. 私たちはこれからこんな地区にしていきたいです！

「のんびり、自然にやさしい、人の和のある里づくり」

3. そのために地区住民が協力し合い、以下の3つの自治活動を展開します！

- 1) 近所づきあいの維持・復活を目指し、まとまりのある地区にします。
- 2) 施設、道路、空き地などの環境美化を行い、きれいな地区にします。
- 3) 海水浴場、キャンプ場などの施設を有効活用し、賑わいのある地域にします。

【行動計画】

1. 近所づきあいの維持・復活を目指し、まとまりのある地区にします。

- ・ゲートボール場等の憩いの場所を作り、近所づきあいの維持・復活をはかります。
- ・地域での行事を増やし、近所づきあいの維持及び観光客へのアピールを行います。
- ・一人暮らしの家などの見守り隊を作る。

2. 施設、道路、空き地などの環境美化を行い、きれいな地区にします。

- ・区で清掃活動(道や海水浴場)を行い、きれいな地域作りを目指します。
- ・空き地を利用し、花いっぱい活動を行います。

3. 海水浴場、キャンプ場などの施設を有効活用し、賑わいのある地域にします。

- ・海水浴シーズンに利用者との交流の場を作ります。
- ・空き家などの民宿化を検討し、観光客誘致をはかり地域の活性化を行います。
- ・バスの増便等の利便性の向上を市に対し要望していきます。

安神地区(久田小学校区)
私たちのまちづくり宣言 2014

1. 私たちが大切にしたいこと

[暮らし] 地区役員を交代で担いながら、地区みんなで地区をささえている。 島内屈指の海・山の自然との共生	[なりわい] 漁業を中心とした産業厚生
[学び・交流] 山の神大祭(毎年) 嶽の神大祭(隔年) 万葉集(確定ではない)	[風景・環境] 竜ノ崎や峠からの風景 安神砲台跡 対馬市クリーンセンター 安神海水浴場 公園・テニスコート

2. 私たちはこれからこんな地区にしていきたいです!

「安神して住み続けられるふるさとづくり」

3. そのために地区住民が協力し合い、以下の3つの自治活動を展開します!

- 1)安全で安心、快適に暮らせる地域づくり
- 2)健やかで安らぎのある地域づくり
- 3)自然と調和した、人にやさしい地域づくり

【行動計画】

1. 安全で安心、快適に暮らせる地域づくり

- ・みんなで助け合い支え合う地域
- ・事故や犯罪のない安全な地域
- ・災害に備える地域

2. 健やかで安らぎのある地域づくり

- ・健康で元気な地域
- ・伝統や文化遺産を大切にしている地域
- ・安全で利便性の高い交通環境が整った地域

3. 自然と調和した、人にやさしい地域づくり

- ・良好な住環境を実現する地域
- ・いきいきとした交流に賑わう地域
- ・笑顔で働く活力ある地域

内山・桃木地区(久田小学校区)
私たちのまちづくり宣言 2014

1. 私たちが大切にしたいこと

[暮らし] 自然豊かでのんびりした雰囲気	[なりわい] 米・野菜作り、牛飼、対州馬、炭焼き、無人販売所
[学び・交流] 伝統的な祭事 敬老会のイベント 森のミニ博物館(内山分校跡地)	[風景・環境] 鮎もどし自然公園、竜良山、ヤマネコ野生順化施設 定期的な清掃活動

2. 私たちはこれからこんな地区にしていきたいです!

「うちんもんどこんもんも寄ってこい内山」
～人と人との交流を大切にしたい地区を目指して～

3. そのために地区住民が協力し合い、以下の3つの自治活動を展開します!

- 1)神社、寺、老人憩いの家の清掃活動を定期的に行います。
- 2)あゆもどし自然公園、竜良山、ヤマネコ野生順化施設、無人販売所を目的とした観光客に地区の魅力を発信します。
- 3)ご近所づきあいを大切にし、健康で笑顔あふれる住民を増やします。

【行動計画】

1. 神社、寺、老人憩いの家の清掃活動を定期的に行います。

- ・月1回神社、寺、老人憩いの家の清掃を行う。
- ・川や公園の清掃を行い、ホテルや鮎を増やす。

2. あゆもどし自然公園、竜良山、ヤマネコ野生順化施設、無人販売所を目的とした観光客に地区の魅力を発信します。

- ・地区の危険箇所を調べ改善する。
- ・「内山地区みどころマップ」を作り、無人販売所に掲示する。
- ・無人販売所の情報をSNSで流す。
- ・森のミニ博物館(内山分校跡地)での体験教室の企画。
- ・夏休みの子ども体験教室を行う(川遊び、釣り、虫取り、物作り、牛・対州馬触れあい体験)
- ・牛や馬を飼って、子ども達が触れあえる施設をつくる。
- ・バスハイクを企画する(野鳥、植物観測ツアー、あゆ戻し自然公園)。
- ・使っていない土地を部落で買い取り、花を植えたり、農業体験を企画する。
- ・内山盆地祭りのような人が集まる祭りを企画する。
- ・かかしを作り、稲刈りの前に田んぼに立てる。

3. ご近所づきあいを大切にし、健康で笑顔あふれる住民を増やします。

- ・空いている家に住民を入れる。
- ・瀬、豆酸、久根等とのネットワーク作りとして交流イベントを行う。
- ・一人暮らし、高齢者世帯の見守り隊を作る。
- ・敬老会の回数を増やす。
- ・農作物で加工品を作り、販売する。
- ・地区で仕事を作る。

(3) 27年度の『地域づくり計画書』づくりの取り組み

平成27年度の取り組みは、この『私たちのまちづくり宣言2014』をもとに具体的な行動計画をつくる作業です。今年も、地区毎に、アンケート、ヒアリング、キーマン会議等、昨年と同様の作業を行い、区長さん方の承認を得て、4つの『地域づくり計画書』として取りまとめました。

『久田3地区（久田・白子・堀田）地域づくり計画書』

『尾浦地区地域づくり計画書』

『安神ふるさとづくり計画書～^{あんしん}安神して住み続けられるふるさとづくり～』

『内山地区地域づくり計画書』